日本経済新聞　2024年（令和6年）9月5日（木曜日）

学び直し「給付金」拡充

運送や建設・介護 念頭

首相表明 人手不足、受講費を支援

岸田文雄首相は4日、働き手のリスキリング（学び直し）を後押しするため「教育訓練給付」制度を拡充すると表明した。自動車運送や建設、介護などの業界団体による民間検定を政府が認定し、受講費用について「今秋から新たに給付対象に追加し、支援する」と述べた。

岸田首相の発言のポイント

- 今秋に「教育訓練給付」の要件となる指定講座の対象追加
- 教育訓練給付の給付率を10月から最大70%から最大80%に
- 失業給付は2025年4月からリスキリングに取り組めば制限期間なく受給
- 運送、建設など人手不足が深刻な業種への労働移動を促進
- 地方経済の課題を乗り越えるカギは「地方」と「成長産業」の掛け算
- 「ジョブ型人事」の先行事例を紹介する指針を8月末に公表

「日経リスキリングサミット2024」でスピーチする岸田首相（4日、東京都千代田区）

日経リスキリングサミット

人手不足が深刻な業種への労働移動を促す狙いがある。首相は働く人が新しいスキルを学ぶ重要性を考える「日経リスキリングサミット2024」（日本経済新聞社主催）に出席し、特別スピーチに登壇した。

教育訓練給付は厚生労働省が指定する講座を修了した際に受講費用の一部を支給する仕組みだ。5月に成立した改正雇用保険法で10月から、給付率を最大70%から80%に引き上げる。

給付対象として現在、介護福祉士や大型自動車免許などの国家資格のほか、簿記検定やITパスポートといった資格などが1万6000ほどの講座がある。

3月に業界団体による民間検定を政府が認定する制度を創設し、地場産業や成長産業など業界標準が確立していない技能の検定を対象にした。秋以降はこうした民間検定の受講講座も教育訓練給付の対象にする。建設業や運輸業、小売業などあまり検定が整備されていない職種でのスキルアップにつなげる。

首相はスピーチで（2022年に）初めてこのサミットに出席した当時はまだ「リスキリング」という言葉自体が、日本の経済社会で十分定着していなかった。この間の変化は大きなものがあった」と振り返った。

そのうえで「個人のリスキリングを直接支援する施策の強化や、生活を維持した未拡進する環境整備を進めている」と述べ、政府の取り組みの意義を強調した。

雇用保険については基本手当（失業給付）が受けやすくなる。現状2カ月の失業給付がもらえない給付制限期間を25年4月から1カ月に短縮する。自己都合退職の場合でも在職中にリスキリングに取り組めば、給付期間に制限なく受給できるようにする。

首相は雇用機会や人材の不足といった地方経済が直面する課題について「乗り越えるために必要なカギが『地方』と『成長産業』の掛け算にある」と語った。

半導体世界大手の台湾積体電路製造（TSMC）が進出し、半導体エンジニアなどの人材育成施設が設けられた熊本県などの地の取り組みに言及した。

日経リスキリングアワード 2024

広島県
公共団体部門 最優秀賞受賞

学び直し給付拡充

全新車EV化撤回

株価回復ブレーキ

日本経済新聞

9月5日 木曜日

貿易の銀行決済 即時に

企業の送金 コスト大幅減

3メガ銀、来年実用化

混乱

ハッカー集団、生命脅かす

エヌビディアが大株主に

サカナAI 総額200億円調達

本紙に新聞協会賞

経済安保のリアル 国富を考える ③

狙うはインフラの 混乱

ハッカー集団、生命脅かす

「飲料水や下水道システムはサイバー攻撃の格好の標的だ」。2024年3月、米バイデン政権は各州知事あてに送った文書で、水道システムに対するサイバー攻撃への警戒を呼びかけた。飲料水や重要インフラへの不正アクセスが続いたことが背景にある。

対策足りぬ水道

水道システムは身近な重要インフラにもかかわらず、サイバー攻撃への対策が不足している。攻撃で飲料水に「毒物」が混入するような事態が生じれば、国民の生命や経済活動に打撃を与えかねない。

日本も他人事ではない。19年、長野県の山間部にある人口6000人ほどの阿智村で水道施設の中央監視装置が攻撃を受けた。遠隔監視システムのデータが改ざんされ、最悪の場合は断水に陥る危険性もあった。

長い期間潜伏

政府は6月にようやくサイバー攻撃を未然に防ぐ「能動的サイバー防御」の法制化へ議論を始めた。なかでも重要インフラを守る体制の確立が急務だ。

日本や同盟国・同志国が警戒を強めるのが、中国の支援を受けるハッカー集団「ボルト・タイフーン」だ。検知が難しく、標的とした監視システムに長期間潜伏できる最新型の攻撃手法を駆使する。

米マイクロソフトによると同集団は21年半ばから、グアムの軍施設を含む米国の重要インフラへの侵入を繰り返してきた。

活動が活発になったのは23年5月以降だ。元自衛官でサイバーディフェンス研究所専務理事の名和利男氏は「米国が中国を念頭にミサイル防衛システムをグアムに設置すると明らかにした後だった」と指摘する。

「地政学的な緊張や軍事衝突が起きた際に重要インフラを妨害する態勢を整えている」。バイデン政権も知事あての文書で、同集団の狙いは有事の際のかく乱だと警鐘を鳴らした。

全国に米軍基地が点在する日本も台湾有事の際は重要インフラが攻撃対象となりうる。内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）は6月、同集団を念頭に警戒を呼びかけた。

日本を襲うサイバー攻撃は深刻さを増している。5月、JR東日本のチケット販売サイトの大規模な障害が発生した。23年7月には名古屋港におよそ2万本のコンテナ配送の混乱が生じた。いずれもハッキングが原因だった。

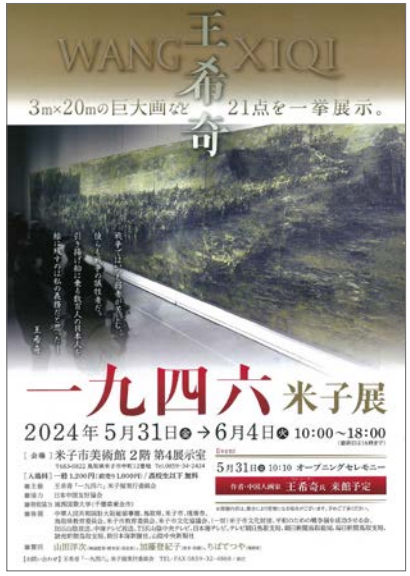
政府は重要インフラ事業者に被害報告を義務づけるなど法整備を急ぐ。中国軍の活動が顕在化するのに先立ち、ハッカー集団が蠢ってくる懸念もある。日本のサイバー対策は「マイナーリーグ」（元米政府高官）と皮肉られてきた。二流からはい上がるために残された時間は少ない。

プーチンの
第三次世界大戦
止めるのは日本人だ
推薦文

本書 198 ページを
御覧ください

人間自然科学研究所
小松電機産業
会長兼社長　小松昭夫

王希奇
一九四六 米子展
関連動画



2024年9月5日(木)
日本経済新聞

武器を捨てよ 空の野蛮化 女性初ノーベル平和賞 ズットナー像 世界5箇所 建立!!

ズットナー像
広島被爆石建立
パネル

1945年の広島。8月6日に原爆が投下された

広島市の地図に東西と南北の線を引くと……

2016年 オバマ大統領が見た光景

5月27日、広島。オバマ大統領はこの光景を生涯忘れないだろう。

戦後71年が過ぎ、初めてアメリカの現職大統領が被爆地、広島の地を踏んだ。広島平和記念公園、献花したアーチ型の慰霊碑の先に原爆ドームが見えている。被爆の悲惨さを、いまに伝える施設である。

慰霊碑から原爆ドームが見えるのは、偶然の産物ではない。

そこには一人の建築家の意志が込められている。彼だけが、取り壊しが検討されていた原爆ドームを、シンボリックなものと位置付けた。

「悲惨な戦争を想起させるものは復興にそぐわない」「役に立たない」「経済的ではない」。

こんな批判を受けながら、死者を慰霊する空間を作り上げた。彼がいなければ、オバマ大統領はこの光景を見ることはなかった。

建築家の名前を丹下健三（1913-2005年）という。

丹下は建築界のノーベル賞と称される、プリツカー賞を日本人で初めて受賞し、サウジアラビア王国国王宮殿など王族・為政者のための宮殿から新首都都心計画など様々なプロジェクトを手がけた世界的な建築家だ。

なぜ、慰霊碑の先に原爆ドームが見えるのか。そこにはすべては設計に込められた、丹下の思想がある。

地図を見てほしい。川を挟んで北側に原爆ドームがある。丹下案は、北の点に原爆ドームをとり、南に向かって一本の線を引く。その線を軸として、慰霊碑や広場を配置し、東西に平和記念資料館など一群の建築物を配置するというものだ。

南北の線と東西の線、この線のなかに原爆の遺構、資料館、広場、祈りを捧げる場所がすべて収まっている。

慰霊碑から原爆ドームが一望できるのも、丹下の計算通りだ。

なぜ、丹下はここまで、広島に深く関わるのか。

1930年と1949年 丹下健三の広島

1930年と1949年。丹下の思いの一端に触れるには、この2つの転機に、時計の針を巻き戻す必要がある。

1930年、丹下は愛媛県今治の実家を離れ、広島高等学校、いまの広島大学に進学する。

自伝「丹下健三 一本の鉛筆から」には、悩む青年、丹下の姿が淡々とした筆致で描かれている。

「理科」に進学したが、文学や芸術に惹かれていく。

そんなとき、国立西洋美術館の設計者として知られる巨匠、ル・コルビジェの建築に出会い、魅了された。

「理科」の知識とともに、芸術的な要素もある建築なら、情熱を持って取り組めるのではないか。

そう思い立った丹下は、世界の建築家への第一歩を、広島の地で踏み出した。

その後、東大、東大大学院と進学し、専門的に建築を学ぶ。院生時代には、戦時下の数々のコンペに入賞し、気鋭の若手建築家としての地位を確立していく。

1945年8月、丹下に父が死んだと一報が届く。数日かけて列車の切符を手に入れた丹下は広島県・尾道まで行き、実家のある今治に向かう。途中、列車の中で、新型爆弾が広島に落とされたという話が、どこからともなく伝わってきたという。

BuzzFeed News 2016年5月26日 なぜ慰霊碑の向こうに原爆ドームが見えるのか？ 世界的建築家が明かした思いより引用

女性初のノーベル平和賞受賞者 ベルタ・フォン・ズットナー像

オランダ・ハーグ平和宮100周年を記念し、カーネギー財団が発注、オランダの芸術家イングリッド・ロレマ氏制作

像には「武器を捨てよ」の言葉が日本語を含め17カ国語で記されています

像は ①広島 ②長崎 ③板門店 ④オーストリア・ウィーン ⑤オランダ・ハーグ平和宮

5体が制作され建立の時を待っています

丹下健三氏設計による原爆ドーム。一番のモデルは被爆した佐々木禎子さんの折り鶴

2009年9月 広島市平和記念公園内に建立された「原爆の子の像」。ウィーン市内16区オッタークリング区役所広場に建立された。

丹下健三氏設計による原爆ドーム。一番のモデルは被爆した佐々木禎子さんの折り鶴
平和モニュメント除幕式に参加された方々
ウィーン平和モニュメント除幕式に参加された方々

広島平和記念公園内にある「原爆の子の像」。

像のモデルとなった佐々木禎子さんの同級生らによる募金運動により1958年5月に完成。

1961年に、佐々木禎子さんをモデルに書かれた「小説 サダコは生きる」をオーストリアのカール・ブルックナー氏が発表、22の言語に翻訳され、122以上の国々で出版された。

この世界平和と刻まれた被爆石記念碑「平和モニュメント」は、広島オーストリア協会とウィーン姉妹協会の記念事業で2009年9月にウィーン市内16区オッタークリング区役所広場に建立された。

2021年2月22日
シンポジウム

棗荘市聖徳青銅芸術有限公司 会長
中国民間一級工芸美術家
劉 成啓

日本初の
無差別空襲から80年
沖縄10月10日空襲

10月10日 NHKおはよう日本